

令和元年度

射水市補正予算書

令和2年3月23日専決処分

令和元年度射水市補正予算書目次

令和元年度射水市会計別補正予算集計表

専決処分第1号	令和元年度射水市病院事業会計補正予算(第3号)	-----1
---------	-------------------------	--------

令和元年度射水市会計別補正予算集計表

(単位:千円)

会 計 名	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計	44,331,193		44,331,193
特 別 会 計	34,572,563	10,497	34,583,060
国民健康保険事業特別会計	8,363,255		8,363,255
後期高齢者医療事業特別会計	2,187,115		2,187,115
介護保険事業特別会計	9,230,538		9,230,538
水道事業会計	3,348,796		3,348,796
下水道事業会計	6,670,060		6,670,060
病院事業会計	4,772,799	10,497	4,783,296
合 計	78,903,756	10,497	78,914,253

病 院 事 業 会 計

専決処分第 1 号

令和元年度射水市病院事業会計補正予算（第 3 号）

第 1 条 令和元年度射水市病院事業会計の補正予算（第 3 号）は、次に定めるところによる。

第 2 条 令和元年度射水市病院事業会計予算第 4 条本文括弧書を次のように改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。
（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額207,440千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額28,470千円、過年度分損益勘定留保資金178,970千円で補てんするものとする。）

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	支	出	
第 1 款 資本的支出	799,143千円	10,497千円	809,640千円
第 2 項 企業債償還金	433,621千円	10,497千円	444,118千円

令和 2 年 3 月 2 3 日 専決処分

射水市長 夏 野 元 志

予 算 に 関 す る 説 明 書

予算に関する説明書目次

1 病院事業会計

・補正予算実施計画 -----	1 頁
・予定キャッシュ・フロー計算書 -----	2
・予定貸借対照表 -----	3
・注記表 -----	6

病院事業会計補正予算実施計画書

令和元年度 射水市病院事業会計補正予算実施計画（第3号）

資 本 的 収 入 及 び 支 出

支 出

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			799,143	10,497	809,640	
	2 企業債償還金		433,621	10,497	444,118	
		1 企業債償還金	433,621	10,497	444,118	企業債償還金 10,497

令和元年度射水市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益（純損失）	△ 131,191
減価償却費	398,671
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 802
賞与引当金の増減額（△は減少）	6,204
長期前受金戻入額	△ 25,917
受取利息	△ 2
支払利息	70,678
固定資産除却費等	5,000
たな卸資産の増減額（△は増加）	3,073
未収金の増減額（△は増加）	△ 24,731
未払金の増減額（△は減少）	△ 30,752
小計	270,231
利息の受取額	2
利息の支払額	△ 70,678
計	199,555

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 327,573
その他投資による支出	△ 6,000
県補助金による収入	7,020
寄附金による収入	1
未収金の増加額（△は増加）	5,192
未払金の増減額（△は減少）	△ 838
計	△ 322,198

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	322,600
企業債の償還による支出	△ 444,118
他会計からの出資による収入	272,576
計	151,058

IV 資金増加額（又は減少額） 28,415

V 資金期首残高 8,169

VI 資金期末残高 36,584

令和元年度射水市病院事業予定貸借対照表(当年度分)
(令和2年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		284,155
ロ 建 物	7,634,973	
減価償却累計額	<u>△ 3,000,537</u>	4,634,436
ハ 構 築 物	249,474	
減価償却累計額	<u>△ 78,186</u>	171,288
ニ 器 械・備 品	3,028,605	
減価償却累計額	<u>△ 2,440,868</u>	587,737
ホ 車 両	1,769	
減価償却累計額	<u>△ 1,680</u>	89

有形固定資産合計

5,677,705

(2) 無形固定資産

イ 電 話 加 入 権	804
ロ その他無形固定資産	<u>114,973</u>

無形固定資産合計

115,777

(3) 投資その他の資産

イ 基 金	14,911
ロ 長 期 貸 付 金	<u>30,658</u>

投資その他の資産合計		45,569	
固 定 資 産 合 計			5,839,051
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		36,584	
(2) 未 収 金	526,149		
貸倒引当金	△ 459	525,690	
(3) 貯 蔵 品		17,082	
流 動 資 産 合 計			579,356
資 産 合 計			6,418,407
負 債 の 部			
3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,688,006		
企 業 債 合 計		5,688,006	
固 定 負 債 合 計			5,688,006
4 流 動 負 債			
(1) 一 時 借 入 金		255,000	
(2) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	480,507		
企 業 債 合 計		480,507	
(3) 未 払 金		208,122	
(4) 引 当 金			
イ 賞与引当金	121,200		

引当金合計	121,200		
(5) その他流動負債	13,338		
流動負債合計			1,078,167
5 繰延収益			
長期前受金	613,207		
収益化累計額	△ 108,907		
繰延収益合計			504,300
負債合計			7,270,473
資 本 の 部			
6 資本金			3,992,034
7 剰余金			
(1) 欠損金			
イ 当年度未処理欠損金	4,844,100		
欠損金合計		4,844,100	
剰余金合計			△ 4,844,100
資本金合計			△ 852,066
負債資本合計			6,418,407

注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 たな卸資産(貯蔵品)の評価基準及び評価方法

- ・移動平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。

- ・主な耐用年数

建物 5年～50年

構築物 5年～50年

器械・備品 4年～10年

車両 4年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額が、富山県市町村総合事務組合の積立金相当額を下回るため計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当事業年度末における支給（支払）見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不納見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

令和元年度における重要な非資金取引は予定していない。

III. 予定貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、「病院事業に対する繰出基準」に基づき、他会計が負担すると見込まれる額は、3,613,170千円である。

2 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当の支給のため賞与引当金104,890千円を取り崩し、これに伴う法定福利費を支出するため15,136千円を取り崩す予定である。

(2) 貸倒引当金の取崩し

令和元年度において、債権の不納欠損による損失に貸倒引当金2,064千円を取り崩す予定である。

